

つめもの (インレー) 修復治療

※院内で説明を聞いた上、本物の模型をご覧になってから素材をお選びいただけます。

修復物比較表	金属修復 金銀パラジウム合金	金属修復 金合金	セラミック&樹脂 ハイブリッドレジン	セラミック オールセラミック
				
新品時	★★	★★★	★★★★★	★★★★★
安全性	<ul style="list-style-type: none"> 固いので対合する良い歯を傷めることがある 歯との密着性が低いので隙間が歯周病菌の温床になることがある 腐食で健康への影響 欧米では使用禁止の国あり 金属アレルギーの可能性 掌蹠膿疱症の可能性 	<ul style="list-style-type: none"> 噛み合わせで歯を傷めない 歯との密着性が高いため二次虫歯になりにくい 金合金にも銅が含まれる 	<ul style="list-style-type: none"> 金属アレルギーの心配なし 	<ul style="list-style-type: none"> 歯と同じ摩耗度で噛み合わせで歯を傷めない 生体親和性が高い
審美性	★	★	★★★	★★★★★
<ul style="list-style-type: none"> 銀色で審美的に劣る 銀色が黒く変色 歯茎が黒ずむ可能性 	<ul style="list-style-type: none"> 金色のため審美性に劣る くすんだ金色になり清潔感が劣る 	<ul style="list-style-type: none"> セラミックと樹脂の混合で色味は現在の歯と同色 セラミックと樹脂の混合で長期的には変色する 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の歯と同色に作れるので他人に気づかれません 変色はほとんどなし 	
耐久性	★★	★★★★★	★★	★★★★
<ul style="list-style-type: none"> 耐久性はある 金属が口内で腐食する 腐食したまま放置すると内部虫歯や菌の温床になる 	<ul style="list-style-type: none"> 高い耐久性 	<ul style="list-style-type: none"> 金属やセラミックに比べ 耐久性がなく衝撃で割れる事がある 	<ul style="list-style-type: none"> 耐久性はあるが強い衝撃で割れる事もある 	
院長コメント	<p>一番の問題は経年的に金属がイオンとして溶け出し金属アレルギーの原因になることと、腐食により隙間からむし菌ができてやすことです。</p>	<p>見栄えを気にしなければ奥歯には最適な材料と言えますが、アレルギー体質の方は避けたほうがいいかもしれません</p>	<p>経年的に多少の変色はあり、強度的には他に比べて弱いです</p>	<p>最新のセラミックです。単独の歯で使用する分には見た目も強度も十分です。</p>
経年後				
<p>3年後の写真。色が黒く変色し、金属の際が腐食し始めています。</p>	<p>3年後の写真。少しくすみが出ていますが、金の際（きわ）は腐食していません。</p>	<p>3年後の写真。修復部が黄ばんできています。</p>	<p>3年後の写真。色の変化はありません。</p>	
治療単価 (税抜)	保険診療	@35,000円	@35,000円	@50,000円